



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 スーパーバッグ株式会社
 コード番号 3945 URL <http://www.superbag.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 福田吉弘
 (氏名) 吉田精一

TEL 04-2938-1244

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	15,908	△1.8	△180	—	△175	—	△183	—
23年3月期第2四半期	16,192	△4.7	108	△54.9	93	△60.6	39	△69.3

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △186百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △65百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△11.95	—
23年3月期第2四半期	2.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	17,488	3,175	17.7
23年3月期	17,386	3,466	19.4

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 3,097百万円 23年3月期 3,380百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	6.00	6.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,300	△0.1	300	△37.5	280	△37.6	100	△59.5	6.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	16,861,544 株	23年3月期	16,861,544 株
24年3月期2Q	1,540,628 株	23年3月期	1,418,648 株
24年3月期2Q	15,362,053 株	23年3月期2Q	15,446,326 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から徐々に持ち直しの傾向にあるものの、夏場の電力不足や原発事故対応の長期化、更なる円高の進行や株価低迷などにより企業収益への影響が懸念され、先行き不透明な状況が続きました。当社グループを取り巻く経営環境も、個人消費に穏やかな回復傾向が見られる一方、原材料市況の上昇傾向などから、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、安定した収益の確保に向け、引き続き需要の開拓と徹底したコスト削減による「売上と利益の確保」、「品質および生産効率の向上」などの課題に重点的に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は15,908百万円(前年同四半期比1.8%減)、営業損失180百万円(前年同四半期は営業利益108百万円)、経常損失175百万円(前年同四半期は経常利益93百万円)、投資有価証券評価損78百万円を特別損失に計上したことにより、四半期純損失183百万円(前年同四半期は四半期純利益39百万円)となりました。

セグメントの業績の概況は次のとおりであります。

なお、各セグメントのセグメント利益(営業利益)は、9ページ「セグメント情報」に記載のとおり、各セグメントに配分していない全社費用452百万円を配分する前の金額であります。

「紙製品事業」

紙製品事業につきましては、主力の角底紙袋や手提袋の販売数量の減少により、売上高は前年同四半期に比べ211百万円減少して5,771百万円となりました。セグメント利益(営業利益)は製造固定費の上昇に伴う生産利益の減少などにより、前年同四半期に比べ141百万円減少して174百万円となりました。

「化成品事業」

化成品事業につきましては、主力のレジ袋の販売数量の増加により、売上高は前年同四半期に比べ4百万円増加して6,111百万円となりました。セグメント利益(営業利益)は原材料価格の上昇に見合った売価修正ができず、前年同四半期に比べ125百万円減少して25百万円となりました。

「その他事業」

その他事業につきましては、S・V・S(スーパーバッグ・ベンダー・システム)を主たる事業として展開しておりますが、主要なお客様である大手小売業界における経費削減が継続している影響などから、売上高は前年同四半期に比べ76百万円減少して4,025百万円となりました。セグメント利益(営業利益)は売上高の減少による粗利益の減少を仕入商品の利益率改善や販売管理費の削減で補えず、前年同四半期に比べ11百万円減少して72百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ101百万円増加して17,488百万円となりました。流動資産は、現金及び預金が67百万円増加、たな卸資産が170百万円増加、繰延税金資産が98百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が204百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ139百万円増加の11,599百万円となりました。固定資産は、設備投資により有形固定資産が211百万円増加した一方、有形固定資産の減価償却費187百万円、無形固定資産の減価償却費54百万円により減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ37百万円減少の5,888百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ392百万円増加して14,312百万円となりました。これは、短期借入金及び長期借入金が808百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が348百万円減少、設備関係支払手形が117百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ290百万円減少して3,175百万円となりました。これは、四半期純損失計上により183百万円減少、剰余金の配当で92百万円減少したことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の19.4%から17.7%になりました。

②キャッシュ・フローの状況

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期より28百万円多く、支出が収入を280百万円上回る状況となりました。これは、減価償却費245百万円、売上債権の減少204百万円などにより資金が増加した一方、税金等調整前四半期純損失254百万円、たな卸資産の増加170百万円、仕入債務の減少348百万円により資金が減少したことなどにより

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

投資活動の結果使用した資金は、前年同四半期より318百万円多く、支出が収入を317百万円上回る状況となりました。これは、投資有価証券及び固定資産の取得による支出317百万円により資金が減少したことなどにより

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

財務活動の結果得られた資金は、前年同四半期より333百万円多い666百万円となりました。これは、借入金純額で803百万円増加したことにより資金が増加した一方、リース債務の返済による支出31百万円、配当金の支払額90百万円により資金が減少したことなどにより

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、1,662百万円と前連結会計年度末に比べ68百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、電力の供給問題や円高・株安、欧州の財政不安など景気の先行きは依然として不透明であり、当社を取り巻く経営環境も、原材料価格の上昇などから厳しい状況が続くものと思われ

平成24年3月期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における業績の動向等を勘案し、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成23年10月21日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,631,659	1,699,627
受取手形及び売掛金	6,401,231	6,196,766
商品及び製品	2,158,514	2,206,058
仕掛品	353,546	358,266
原材料及び貯蔵品	375,612	494,101
繰延税金資産	112,176	210,863
その他	449,057	446,716
貸倒引当金	△21,363	△12,426
流動資産合計	11,460,432	11,599,974
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,039,185	6,057,172
減価償却累計額	△4,352,980	△4,426,688
建物及び構築物（純額）	1,686,205	1,630,484
機械装置及び運搬具	9,976,968	10,164,652
減価償却累計額	△9,152,846	△9,263,449
機械装置及び運搬具（純額）	824,122	901,202
土地	1,123,398	1,123,398
リース資産	35,916	44,396
減価償却累計額	△13,534	△17,844
リース資産（純額）	22,381	26,552
建設仮勘定	12,387	3,453
その他	753,669	766,079
減価償却累計額	△696,724	△704,686
その他（純額）	56,944	61,392
有形固定資産合計	3,725,439	3,746,483
無形固定資産		
電話加入権	15,691	15,691
リース資産	174,408	157,290
その他	236,968	214,522
無形固定資産合計	427,068	387,504
投資その他の資産		
投資有価証券	936,364	942,824
破産更生債権等	11,398	11,398
事業保険金	131,381	134,486
差入保証金	162,823	161,947
繰延税金資産	325,332	299,428
その他	226,380	224,440
貸倒引当金	△19,998	△20,278
投資その他の資産合計	1,773,682	1,754,248
固定資産合計	5,926,191	5,888,236
資産合計	17,386,624	17,488,210

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,373,909	7,025,711
短期借入金	2,402,322	2,387,618
リース債務	60,618	64,610
未払金	476,032	530,671
未払法人税等	49,495	20,019
未払消費税等	19,523	21,183
賞与引当金	231,479	245,680
災害損失引当金	970	160
設備関係支払手形	160,281	42,858
設備関係未払金	27,196	12,309
その他	178,718	190,954
流動負債合計	10,980,547	10,541,778
固定負債		
長期借入金	1,942,891	2,765,901
リース債務	75,949	58,208
長期設備関係未払金	790	395
退職給付引当金	627,756	648,600
役員退職慰労引当金	287,947	293,408
環境対策引当金	4,308	4,308
固定負債合計	2,939,644	3,770,821
負債合計	13,920,191	14,312,600
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,374,755	1,374,755
資本剰余金	1,450,226	1,450,226
利益剰余金	943,888	670,294
自己株式	△241,800	△256,563
株主資本合計	3,527,069	3,238,713
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△50,107	3,813
繰延ヘッジ損益	28,457	△19,650
為替換算調整勘定	△125,181	△125,591
その他の包括利益累計額合計	△146,831	△141,428
少数株主持分	86,194	78,324
純資産合計	3,466,432	3,175,609
負債純資産合計	17,386,624	17,488,210

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	16,192,446	15,908,781
売上原価	13,501,973	13,524,301
売上総利益	2,690,473	2,384,480
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	1,238,550	1,228,466
給料及び手当	718,782	707,435
賞与引当金繰入額	121,048	119,141
退職給付引当金繰入額	51,376	48,807
賃借料	96,475	92,371
旅費及び交通費	57,252	55,630
その他の経費	298,788	313,224
販売費及び一般管理費合計	2,582,271	2,565,076
営業利益又は営業損失(△)	108,203	△180,595
営業外収益		
受取利息	91	46
受取配当金	19,533	18,008
貸倒引当金戻入額	—	9,484
持分法による投資利益	10,002	10,939
為替差益	8,063	6,356
受取賃貸料	14,677	14,849
作業くず売却益	1,320	1,584
雑収入	6,893	11,317
営業外収益合計	60,579	72,587
営業外費用		
支払利息	60,725	54,371
その他	14,721	12,781
営業外費用合計	75,446	67,153
経常利益又は経常損失(△)	93,335	△175,161
特別利益		
貸倒引当金戻入額	557	—
受取保険金	9,375	—
特別利益合計	9,932	—
特別損失		
前期損益修正損	363	—
固定資産除却損	14,387	57
投資有価証券評価損	—	78,824
特別損失合計	14,750	78,881
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	88,518	△254,043
法人税、住民税及び事業税	39,395	13,436
法人税等調整額	9,982	△75,605
法人税等合計	49,377	△62,168
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	39,141	△191,874
少数株主利益又は少数株主損失(△)	92	△8,307
四半期純利益又は四半期純損失(△)	39,049	△183,567

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	39,141	△191,874
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72,828	53,921
繰延ヘッジ損益	△16,484	△48,107
為替換算調整勘定	△15,416	1,781
持分法適用会社に対する持分相当額	△308	△1,754
その他の包括利益合計	△105,038	5,840
四半期包括利益	△65,897	△186,033
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△63,777	△178,164
少数株主に係る四半期包括利益	△2,119	△7,869

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	88,518	△254,043
減価償却費	229,577	245,796
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,699	△8,656
賞与引当金の増減額(△は減少)	△888	14,201
退職給付引当金の増減額(△は減少)	17,051	26,305
未払債務の増減額(△は減少)	△965	55,643
未収入金の増減額(△は増加)	△9,000	△9,486
受取利息及び受取配当金	△19,624	△18,054
支払利息	60,725	54,371
為替差損益(△は益)	△8,063	△6,356
持分法による投資損益(△は益)	△10,002	△10,939
固定資産除却損	14,387	57
投資有価証券評価損益(△は益)	—	78,824
売上債権の増減額(△は増加)	133,537	204,465
たな卸資産の増減額(△は増加)	△350,866	△170,754
仕入債務の増減額(△は減少)	△49,962	△348,197
未払消費税等の増減額(△は減少)	△68,336	32,982
その他	△51,603	△106,867
小計	△22,815	△220,708
利息及び配当金の受取額	44,938	39,539
利息の支払額	△58,290	△57,705
法人税等の支払額	△272,625	△41,895
営業活動によるキャッシュ・フロー	△308,793	△280,769
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△8,235	△8,175
固定資産の取得による支出	△109,530	△309,040
貸付けによる支出	—	△1,000
貸付金の回収による収入	100	140
その他	118,686	782
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,022	△317,293
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	600,096	692,466
短期借入金の返済による支出	△365,755	△378,073
長期借入れによる収入	1,200,000	1,470,000
長期借入金の返済による支出	△982,910	△980,968
自己株式の取得による支出	△247	△14,762
リース債務の返済による支出	△27,385	△31,095
配当金の支払額	△90,729	△90,728
財務活動によるキャッシュ・フロー	333,071	666,837
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,513	△410
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11,786	68,362
現金及び現金同等物の期首残高	2,166,938	1,593,996
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,178,724	1,662,359

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	紙製品事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,983,586	6,106,979	4,101,881	16,192,446	—	16,192,446
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,983,586	6,106,979	4,101,881	16,192,446	—	16,192,446
セグメント利益	316,561	150,403	84,246	551,210	△443,007	108,203

(注) 1 セグメント利益の調整額△443,007千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	紙製品事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,771,731	6,111,405	4,025,646	15,908,781	—	15,908,781
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,771,731	6,111,405	4,025,646	15,908,781	—	15,908,781
セグメント利益	174,705	25,101	72,388	272,194	△452,790	△180,595

(注) 1 セグメント利益の調整額△452,790千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(開示の省略)

その他の注記事項、個別情報等は四半期決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。